

# たかあき かつまた 孝明 です！



昭和51年4月7日生まれ  
出身 沼津市  
住所 沼津市花園町  
家族 父親（沼津市出身）  
母親（伊豆市出身：修善寺）  
妻・長男・長女・次男

## 経歴

### 〔学歴〕

しょうえい幼稚園  
沼津市立門池小・門池中 卒業  
静岡県立沼津東高校 卒業  
学習院大学経済学部 卒業  
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業  
（経営学修士：MBA取得）

### 〔職歴〕

平成12年 4月 スルガ銀行株式会社入社  
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職

平成23年 1月～ 自民党衆議院静岡県第六選挙区支部 支部長  
平成24年12月～ 衆議院議員（現在4期目）、第4次安倍内閣にて環境大臣政務官  
・自民党 政調副会長  
・自民党 組織運動副本部長  
・自民党 青年部 副部長  
・自民党 災害対策特別委員会 事務局長  
・環境委員会 理事  
・消費者問題に関する特別委員会 理事 等を歴任

## いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！

自民党に入党して、党員として自民党としてかつまた孝明を支えてください！

### 入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党費：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

### 申し込み方法

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し  
いただいても結構です。

## お知らせ



ポスターご掲示頂ける方大募集！  
事務所（055-922-5526）までご連絡ください

自由民主  
LIBERAL & DEMOCRATIC



発行所：自由民主党本部  
100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23  
電話：東京 03(3581)6211（代）  
振替口座：東京 00180-1-19518 定価1部 105円



# 通信

—第50号—

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部  
〒410-0062 沼津市宮前町1-3-3  
電話：055(922)5526 FAX：055(922)5527  
ブログ：<http://ameblo.jp/t-katsumata>  
公式サイト：<http://www.t-katsumata.com>  
eメール：[jimin@t-katsumata.com](mailto:jimin@t-katsumata.com)

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の国（旧菟山・大仁）・賀茂郡・駿東郡（長泉・清水）】

ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）  
まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポスター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

## 衆議院議員（静岡県第6選挙区支部支部長）

たかあき  
かつまた孝明氏

## 自民党 政調副会長として更なる活躍！

～ふるさと発展のため～



高市早苗 政調会長の絶大な信頼のもと活躍中！

## 自民党政調会とはどんな仕事？

かつまた孝明が副会長を務める自民党政調会とは、「自民党政務調査会」の略であり、党としてどのような政策・法案を打ち出すかを取りまとめ、その方針を内閣に伝え予算に反映させる重要機関です。自民党が与党である限り、政府の政策立案に最も強い影響力を持つ機関が政調会なのです。

その政調会の意思決定機関として政調審議会が毎週開催され、私も副会長として各部会などから上がってくる政策・法案審議を行っています。

第208回通常国会（6/15までの150日間）において、58本の法案提出が見込まれ、私も毎日分刻みで関係省庁からの法案レクを受け、適切な指示を出すようにしています。

このように政策立案の根幹に関わることのできる立場で仕事をさせていただけるのも、かつまた孝明をご支持いただいている地元の皆さまのおかげです。

## 「盛土規制」や「津波対策」の法案成立へ全力！

昨年の、熱海土石流災害を受け、二度とこのような災害を起こしてはいけないとの思いで法整備に動いてきました。

まずは今ある全国の全ての盛土を総点検し危険個所を浮き彫りにし解消する。そして今後、作らなければならない盛土に関しては厳しい規制を設けて監視していくなど、今国会で法案を成立させます。

また私たちふるさとでも懸念される南海トラフ地震による

津波に備え「津波対策推進法」の改正に、自民党災害対策特別委員会事務局長として議員立法の先頭に立って動いています。南海トラフ地震では、私たちふるさとでも大きな最高津波水位（沼津 10m、下田 33m、南伊豆 26m、松崎 16m、西伊豆 15mなど）が予想されます。デジタル社会の中で、津波対策におけるデジタル技術の活用や津波避難施設の整備を充実させていきます。昨年は、沼津の黄瀬川大橋の崩落や沼津原地区の水害など多くの災害もありました。これからもふるさとの皆さまに寄り添い、生命と財産を守るべく安心安全のために先頭に立って頑張ります！

## ふるさとの観光復活のために！

長引くコロナ禍においてふるさとにおける基幹産業である観光の建て直しは急務です。自家用車だけでなく、電車・バスといった公共交通機関を使った観光客を取り戻すべく「JR・私鉄沿線市町利便性向上対策連絡会」の会長として新たな観光施策を打ち出すなど先頭に立って再建していきます。また宿泊業や飲食業の皆さまが元気にならなければ、ふるさとの農業や水産業が活性化されません。

この荒波を皆で乗り越えていきましょう！

齊藤国交大臣に直談判する勝俣  
(国交大臣室にて)



災害対策特別委員会事務局長として  
採配を振る勝俣  
(自民党本部にて)

